

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	09 04 07	中期総合計画主要施策番号	1-01,1-02,2-04,3-08	担当課	部・課	林務部森林づくり推進課	
事業名	公共造林事業(公共【造林】)				内線	3255	
					E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S49 ~	根拠法令等	森林法第193条、同施行令第12条				
実施方法	事業実施主体へ補助金を交付し実施					国庫・県単	補助公共

事業の概要等	目的(必要性)	森林のもつ公益的機能が十分発揮できるよう、間伐、造林、下刈などの森林整備を実施し、健全な森林の育成を図る。				
	対象	地方公共団体、森林組合、生産森林組合、森林整備法人、森林施業計画作成者等				
	目指すべき姿	適切な森林整備を実施することにより、森林の持つ公益的機能の維持及び向上を図り、林地災害の防止や地球環境の保全を推進する。				
	事業内容	事業実施者が行う間伐、造林、下刈などの森林整備に対し補助する。 ・信州の森林づくり事業...県内民有林で行われる森林整備 (実質補助率:【国】51/100,【県】19/100) ・公的森林整備事業...長野県ふるさと森林づくり条例に基づき指定した、森林保全重点地域等で行われる森林整備 (実質補助率:【国】51/100,【県】33/100,【市町村】16/100)				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	4,083,322	3,720,057	3,119,482	
	決算額 (B)		千円	3,201,455	2,684,661		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	1,016,731	864,240	869,465	
	概算人件費	従事する職員数	人	12.00	12.00	12.00	
	概算人件費	概算人件費 (C)	千円	99,804	99,096	99,096	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	3,301,259	2,783,757	3,218,578	(H24への繰越額1,035,392千円)	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	・植栽等 その他保育:3078.46ha ・森林作業道(作業路)開設:235,531m (効果指標算出式) 決算額 / 公共造林の間伐実施面積
	公共造林の間伐実施面積(活)	ha	10,085	7,837	10,290	
	アクションプランの間伐実施量(活)	ha	22,368	23,888	24,000	
	アクションプランの累計進捗(活)	ha	(50.6)	13	26.0	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> ha当りの間伐事業費	千円/ha	327	355	312	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分
	長野県森林づくりアクションプランに基づき、H23年度は24,000haの間伐実施計画に対し、公共造林は8,000haを実施する。		H23年度の実績は7,837ha(98%)の間伐を実施し、アクションプラン間伐量では23,888ha(100%)で、概ね期待通りの成果を得た。			b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・間伐実施面積は、H22年度22,368ha、H23年度23,888haで、事業ニーズは高い状況で推移してきている。 ・森林法第193条に規定された補助であり、県の関与を見直す余地は当面ない。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・平成23年度から国の補助制度が事業地の集約化と林内路網整備の推進による搬出間伐に対する補助制度となったことから、長野県森林づくりアクションプランによる間伐計画の実行確保のため、市町村や事業主体と協働し、より計画的な事業実施に努める。 ・森林の多面的な機能を持続的に発揮させ、健全な状態で次世代に引き継ぐために、H20年度から導入した「長野県森林づくり県民税」を有効に活用し、間伐をはじめとする森林づくりを集中的に実施していく。				
	特記事項					